

## 離婚調停で役立った CL

菅原聡子 [shirasagi77@ezweb.ne.jp](mailto:shirasagi77@ezweb.ne.jp)



10年前と5年前に、調停を経験しました。約17年間の結婚生活で、入籍後、9日目から、元夫から出て行けと鍵をかけて閉め出されました。調停では、離婚に至りませんでした。

家庭裁判所から通知が届いた時には、何か失敗したような気持ちになりましたが、感情に向かわずに調停に備えました。一度しかない人生、いろいろ経験してみようと思うことにしました。


お陰で、普段はお会いすることの出来ない裁判官に、自分の考えを伝えるという機会に恵まれました。威圧的な話し方の裁判官の雰囲気巻き込まれることなく、なすべきことに集中できたのはCLのお陰です。

裁判官に考えを伝えた後の私は、今までと変わりました。どんな役職の人にも、恐れず話せるようになりました。収穫でした。

調停では離婚しませんでした。3年後、体調を崩し26日間連続で点滴に通いました。14日目に帰宅すると離婚届けが書いてあり「介護(身体が不自由な元夫の)が出来ない奴はいらないから、出て行け」と言われました。

その時は、弱り果て、元夫に暴れられたら、これまでのように警察に逃げる体力もありませんでしたから、離婚を受け入れました。

結婚であれ、離婚であれ、その時、その時に、必要な行動を取ってきました。勝ち組だとか、負け組だとか、幸福だとか、不幸だとか、人生はひとつの言葉で当てはまりません。その時、その時に、必要な行動を取っただけのことです。今、スパッと割り切れるのは、CLのお陰です。(岩手県大船渡市)

 [目次へ戻る](#)